

昔ど今の辛さの鬼り

読谷小学校 五年三組 知念 愛莉杏

私は、戦争のこについて新聞を読みまし  
た。そして思ったことは、「戦争の繰り返し  
はとても危険」と心で強く鬼りました。

今、日本はとても平和です。何故なら、こ  
飯も食べられて、規則正しいルールもあるから  
です。その中、他の国では、ありえない戦争  
がまた行われていきます。ウクライナでは今、  
多くの人の命が奪われていきます。その時、私

が疑問に思ったことは、何の為に戦争してい  
るのかです。ウクライナをロシアに取り戻そ  
うとしているのは分かるけど、戦争をしても  
他の人の命が奪われてしまいい、ただ敵が強く  
なるだけです。私は戦争より、話し合いで解決  
決した方がいいと思っっています。叶わぬ夢だ  
けれど、この気持ちが届くへ届くと良いです。  
今はそう思っても、本当は昔、色んなところ  
ろで激しい戦争が行われていました。もちろ  
人、沖繩でもです。ここから約七五年前、ア

入り方軍が上陸して、大騒ぎになつた時もあり  
 ます。その時は、中学生と高校生の男子が  
 兵士になつて、女子は看護にあたりました。  
 当時は、約二十万人もなくなりました。男子  
 生徒と女子生徒の死者を比べると、当時兵士  
 だつた男子生徒が多いです。やはり、女も  
 向かう方の死者が多い人です。

そのなくなつた人の身の周りの人はどんな  
 に悲しかつただらうか、とても辛いです。

他に、千七千七がマで、自分の大切な子

を殺害した人もいます。そう思つて、千七千  
 リがマよりシムクガマの方が人々を守つた理  
 由が分かります。やりたくなくても、やら  
 ないといふ自分の命が危ないからやるという  
 も悲しい事実がくされています。

本当に戦争の繰り返しは危ないです。なせ  
 なら、何もしてない人が勝手に殺されいくが  
 らです。今も戦争が行われている事実はとて  
 も悲しいですね。昔も、自分から命を落とす  
 たりする人もいて、とても儼りです。私は、

戦争の新聞をみてて、地球での戦争は、絶  
対におこしたくないな。と、思いました。  
それに、戦争をしたことで、何も解決できな  
い。てことがすごく辛いです。そして大切な  
ことは、人々みんなが人を鬼りやる心を持つ  
ということです。